

3. 採点除外の取扱いをした問題について

午前 問5

- 5 ある地域の40歳以上の男性を対象としたコホート研究において、喫煙群と非喫煙群を各々20万人年観察し、疾患A、Bの罹患者の人数を調査した結果を表にまとめた。喫煙と疾患Aおよび疾患Bとの関連に関する記述である。正しいのはどれか。2つ選べ。

表 喫煙の有無別にみた疾患Aおよび疾患Bの罹患者数

疾患	罹患者数(人)	
	喫煙群	非喫煙群
A	600	60
B	1,200	600

- (1) 4万人を5年間追跡した場合と、5万人を4年間追跡した場合の観察人年は同じである。
- (2) 喫煙による疾患Aの相対危険は、0.10である。
- (3) 喫煙による相対危険は、疾患Aより疾患Bが大きい。
- (4) 喫煙群における罹患者数は、疾患Bより疾患Aが多い。
- (5) 禁煙による寄与危険は、疾患Aより疾患Bが大きい。

採点上の取扱い

採点対象から除外する。

理由

選択肢が不適切であるため。